

Memorandum 8

(KDD 本社)

1982年9月1日～1984年2月17日

1982年(昭和57年)

9月

- 1日 (水) ・新技術開発委員会(第57回), 14:00~17:30.
・東大海洋 研那須先生の招待について 笹本常務に諮る.
- 2日 (木) ・TPC-3計画に関するATT/KDD予備会合への対応について打合せ。(関係部長間)
・総計部 主催, 10:00~12:20.
・ICPC会合への対応方針について山本補佐と打合せ.
・日中ケーブル復旧のためのSPTとの意見交換会合への対応について, 部内打合せ, 対処方針の作成を指示, (次長, 2課長, ほか).
- 3日 (金) ・幹部会議, (10:00~11:10).
・ソウル事務所 木下所長, 局所長会議出席のため, 帰国し, 来訪.
日中ケーブル海域の漁業操業状況の図面を持参.
・OCC 斎脇氏 来訪, 懇談(15:00~15:40).
日中ケーブル復旧に際しての, ケーブル価格の推定について,
光海底ケーブルの問題について.
- 4日 (土) ・出社.
- 6日 (月) ・57年度, 局所長会議.
総合会議, 10:00~12:30.
個別会議, 16:15~17:30. (笹本常務, 担当 各部).
・役員, 部長 連絡打合せ 14:00~15:00.
・局所長に対する懇親会: 会長, 社長以下全役員, 部室長.
・ルックジャパン 井上氏より, 寄稿依頼, 多忙を理由に先へ伸ばす.
- 7日 (火) ・研究所 太田次長, 新納室長, と昼食懇談. (京王プラザホテル, 樹林).
・笹本常務に, 日中ケーブル意見交換会合の対処方針の了承を得, さらに, 埋設深度増大の技術開発(江副式, ハイブリッド方式など), ケーブル船の問題など, の討議.
・大阪商船三井船舶(MO)の横浜支店長の交替で, 新旧支店長ほか挨拶来訪.
- 8日 (水) ・ICPC '82総会に対する準備打合. (10:00~12:00)
山本2課 補佐, 法務部 栗林課長
・大阪支社 鈴木(欽)保全部長, 来訪: KTA(韓国)とのケーブル保守会議について.
・苓北中継所 小野所長 あいさつに来訪.
- 9日 (木) ・ICPCフロリダ会合の準備.
・研究所岩本主任研究員に, MARCASの諸元詳細をきく.
・各議題についてのメモ作成.
・三井造船 船舶海洋プロジェクト事業本部, 基本設計部長 玉木氏, 営業部長 三橋氏来訪.:
ケーブル船の船形に関する調査を終了したことに伴う挨拶.
- 10日 (金) ・幹部会議, 山村次長に代理出席依頼.
・電気通信科学館の見学について, 河合貞夫氏に問い合わせ, SPTの代表団を9月23日に案内する件.
・NASC 古橋社長にICPC出席のため, 海外出張することについて了承を得る.
・GNTC Mr. Larsenに, ICPC会合にMARCASによるJASCの海岸部調査結果を報告することについて了解を得る.

- ・局所長会議出席のため、帰日中の近藤 N. Y. 事務所長に、9 月 17 日夜泊のホテル予約を依頼。
- 11 日 (土) ・ ICPC '82 総会 (Ft. Lauderdale, Florida, U.S.A.)に出席のため、米国出張、9/11～9/19。
成田発、同日付で N. Y. J. F. K. 空港着。
直ちに Delta Airline に乗り継ぎ、Fort Lauderdale へ。
Bahia Mar Hotel に check in.
- 12 日 (日) ・休養。
- 13 日 (月) ・ ICPC, 太平洋・極東地域会合。
Mr. Pitt (C&W, PLD) の Chair で行なわれる。
- 14 日 (火) ・ '82 総会, 第 1 日。
夜, reception, (Pool Sside).
- 15 日 (水) 同上, 2 日目。 Mr. Caningham による SCARAB の紹介。
夜, reception, Dinner.
- 16 日 (木) 同上, 最終日
- 17 日 (金) 朝, Ft. Lauderdale 発, N. Y. へ。
N. Y. 事務所 訪問, Balbizon Plaza Hotel 泊。
- 18 日 (土) N. Y. J. F. K. 空港 発, PANAM にて帰国。
- 19 日 (日) 成田着。
- 20 日 (月) ・ 笹本常務に帰国あいさつ。
・ 日中ケーブル復旧, 意見交換会合 (第 3 回) 出席のため来日の SPT 代表を成田に出迎え
袁驊氏 ほか。
- 21 日 (火) ・ KDD/SPT 会合 第 1 日。
・ 夜, 笹本常務 招宴 (北京大飯店)。
- 22 日 (水) " 第 2 日
- 23 日 (木) 祝日 : 電気通信科学館, 大相撲に案内。
- 24 日 (金) ・ 会合 第 3 日。
・ 夜, 東大海洋研 奈那教授と の懇談 (笹本常務, 江幡君, 織間, 北村)。
- 25 日 (土) ・ SPT 代表団, 茨城衛星通信所へ, (織間部長 案内)。

- 26日 (日) ・ SPT 代表団を、富士山観光へ案内。
- 27日 (月) ・ 会合 最終日。
午後、SPT は、NEC、相模原工場へ。
・ 東大海洋研 奈那教授の依頼により、同研究所 友田教授と連絡をとり、水中 TV による海底状況の観測に関する KDD の実績を、日仏共同海溝調査(1985年実施予定)のためのセミナー(昭57. 10月28日, 29日予定)に紹介する件について、KDD 研究所 計測研に伝え、岩本、白崎両君が準備を進めることとなる。
- 28日 (火) ・ 日中ケーブル復旧に関する意見交換会合の様態について、速報を作成。
笹本常務、副社長、社長まで報告。
・ SPT 代表、離日を、センチュリ・ハイアット ホテルにて見送り。(9:15.)
・ ICPC 会合の報告について、法務部 栗林課長と協議。
- 29日 (水) ・ 国境局(海底線中継所)の保守態勢(休日、夜間無人化)についての打合会合、(通信部主催)に出席(10:00~12:00)
- 30日 (木) TPC-3/HAW-4 計画に関する ATT との予備打合会合に出席、(国際部)。
夜、センチュリ・ハイアット ホテル、27F、シュノンソー にて会食。
・ CW より、LUHO ケーブルのレベル低下が再発したので、SEACOM(ホンコンーグアム間)の障害修理(57.8.24~57.10.4)の終了後、C.S. Recorder がシンガポールへの帰途、計画修理を行いたいとの申し出、があり、了承。(ETPI も同意)。
- 10月
- 1日 (金) ・ TPC-3/HAW-4 に関する ATT との会合、第2日。
・ 昼、京王プラザホテル、いなぎくにて会食。
・ 夜、KDD ビル 32F、シャンポール にて レセプション。(副社長 出席)。
- 4日 (月) ・ TPC-3/HAW-4 に関する ATT との会合 最終日。
ミニッツ確認。 : 11:00~12:30。
昼、ATT 側の招待で、新宿センタービル、53F、Leda で昼食。
- 5日 (火) ・ 日中ケーブル復旧に関する臨時障害対策協議会(第6回)の開催日取りについて、石井副社長の都合確認。10月18日(月)14:00~, とする。
・ KCS 江副さん来訪。日中ケーブル復旧と、再埋設、新形埋設機等について意見交換。
- 6日 (水) ・ ANZCAN Cable のケーブル検査に来日中の NZPO Mr. Thompson から Tel. Cable Coupling の改善 modification について、OCC から提案をうけているが、KDD で進めている 1.5" ケーブル用 coupling(Termination Eqpt.)の検討状況、評価により、確かめたい模様。
KDD は、1" cable 用 coupling そのものは検討していないが、1.5" 用と同じ考え方で、main protector と boots の改良をしているなら、問題なからう、と答える。
・ 上記の件、OCC 齋脇氏に Tel. し、情報交換。
・ ASEAN M-S-T ケーブル第3次布設に従事の畠山課長 帰着。
日中ケーブル復旧に。 関し、協議、(臨障協の開催と進め方)。
- 7日 (木) ・ OCC 齋脇氏 来訪。(13:00~14:00)。
ANZCAN ケーブル用 1" カプリングの改修状況と、NZPO(OTC)への対応について。
・ 光海底ケーブル方式の開発体制についての関係 所部長 打合せ
・ 技計部長、研究所長、海技・海建 各部長。(主催 技計部、14:00~16:20)。
・ 海技部に専担組織をおき、専担者を所属させて推進する。

- ・東北大 電通同窓会 東京支部総会, 18:00~, 霞ヶ関ビル.
- 8日 (金)
 - ・幹部会(10:00~12:00)
 - ・NZPO Mr. Thompson 来社. (15:00~)
ANZCAN ケーブルの E 区間に用いる OCC 製 1" カプリングの改修に対する KDD の意見を求めに来る. 湯口課長 対応.
- 9日 (土)
 - ・出社.
 - ・笹本常務 米国出張中の処理事項の報告作成.
- 10日 (日)
 - ・ANZCAN MST ケーブル工事を終了し, 帰港の KDD 丸出迎え. (横浜, 13:00~)
- 11日 (月)
 - ・10月10日のふり替え休日.
- 12日 (火)
 - ・笹本常務 急病のため, 帰国が1週間遅れるとのこと.
 - ・国際通信施設計画に関する連絡会議(第5回) 於 郵政省, 14:00~16:00.
 - ・上記会議終了後, 電政局 松尾技術室長に, KDD/SPT 意見交換会合(第3回, 9/21~9/27)の様子を報告.
- 13日 (水)
 - ・笹本常務代行の松本常務に, 当面の処理状況について説明.
 - ・茶北中継所の保守態勢暫定措置についての労組折衝において, 日中ケーブル復旧策の推進状況を説明, (13:40~14:20).
 - ・法務部 栗林課長と, ICPC '82 総会の報告について打合せ.
- 14日 (木)
 - ・長計 24 号における海底ケーブル関連の計画案について, 海技部内で討議.
 - ・ケーブル船の事前検討の中間報告の取りまとめについて, 山村次長と協議.
- 15日 (金)
 - ・幹部会, 10:00~12:00.
 - ・新技術開発委員会(第58回), 14:00~18:00.
 - ・MST 海底ケーブル敷設工事完了に伴う, 慰労会, (KCS 主催), 18:00~20:00.
- 16日 (土)
 - ・KCS 志村社長 ほかと, 懇親, ゴルフ, (よみうり).
- 18日 (月)
 - ・笹本常務, 病気療養のため, 米国滞在 延期とのこと(秘書室長より).
 - ・日中ケーブル復旧, 臨時障害対策協議会(第6回)会合 14:00~15:30.
 - ・NEC/OCC の依頼により, ANZCAN ケーブル用カプリング(1")の船上テストを KDD 丸で実施, (10/18日~10/19日).
- 19日 (火)
 - ・KDD 丸に代る新船建造に関し, 長計 24 号への対応を含め, 海技建両部関係者間で, free discussion, 15:00~16:30.
 - ・日韓ケーブル保守会議(第2回)出席が決り, 旅行社(スターレーン航空サービス)とスケジュール打合せ.
- 20日 (水)
 - ・ICPC 会合 draft minutes 送付され, 栗林課長と検討.
 - ・長計 24 号, 海底ケーブル関係の計画作成用基礎資料について, 湯口課長と協議.
- 21日 (木)
 - ・NTT との技術協力協定に関する打合会(技術計画部 主催), 総務, 法務, 営業企画, 研究所等 各関係部より出席.

- ・日中ケーブル R8/R9 間に、10月19日 新たな障害発生との報が、SPTより電話連絡(汪義舟→水野)にてあり。
- 22日 (金) ・幹部会
・長計24号海底ケーブル関係の計画作成用基礎資料について、湯口課長と協議。
・ケーブル船の問題について、松本常務と意見交換。
- 23日 (土) ・休み。
CBC, 木村 杯。
- 25日 (月) ・YDK(元 吉田電気)のNSビルへの移転, 披露, 12:30~
・KEC 図書 国際海底ケーブル英語版 作成 打合せ, (KEC 主催)14:00~15:30
・ケーブル船の問題について, 畠山課長と協議。
KDD 丸の老朽度の調査に関するMOとの打合せ, 状況等。
- 26日 (火) ・長計24号 海底ケーブル計画に関する総合企画会に出席。(14:00~16:00)
TPC-3 沖一本, ケーブルデポ, ケーブル船 など。
・シンガポール 江幡事務所長より, C.S. Recorder による M-S-T Cable の Repair No.1 は終わったとのTel 情報。
・新宿 Guild, 脱会。
- 27日 (水) ・高松取締役より。
BT との打合せの席で, TAT-8 について, 多数地点間の接続, sub-dividing を考えているとの話しのほか, 調達については, 複数メーカーの joint venture もあり得るとの情報を得たが, TPC-3 でもこのような情勢になることを予想した方がよいのではないかと、との suggestion, あり。
・梶山秘書課長より,
笹本常務の帰国は, 当初10月末と考えられていたが, 医師の許可が下りず, 更に1週間延びで, 11月7日頃になりそうである。帰国後の静養期間も不明であるが, 当分, 松本常務に代行してもらおう, とのこと。
- 28日 (木) ・労厚部 村上次長の依頼により, 荅北中継所の保守見直しに関し, 労組本部 松尾書記長, 合対部長が, 日中ケーブル復旧の見直しについて, 非公式意見をききたいとのこと, で, 当方の考え方として調査(11月実施予定)結果によるが, 可能であれば昭58年末の復旧もあり得ることを示唆。(10:00~11:00)
・国際通信施設計画連絡会議 出席。(郵政, 14:00~16:00)
光海底ケーブルシステムの開発, ケーブル船について説明。
・石井調査役(前シンガポール事ム所長)本日より出社。
- 29日 (金) ・幹部会議(10:00~12:10).
・日韓ケーブル保守会議(第2回)への対処方針について, 畠山課長と協議。
- 30日 (土) 出社。
- 11月
1日 (月) ・海技部 内 打合せ, 10:00~11:00.
・石井調査役の担務: 今後のケーブル計画関連。(TPC-3, 日本-香港など).
・当面の業務, と会合。
・光ケーブル開発体制と, 所掌の見直し。

- ・沖一本ケーブルの 3kHz 運用と 4kHz 運用の是非に関し、関係部門間で打合せ(総計部 主催, 技計, 国際, 計理, 海技, 各部長 出席).
- 2 日 (火)
 - ・日韓ケーブル露出部の保護対策についての, 研究所関係者との打合せ結果について, 山村次長, 畠山課長から報告.
MARCAS による方法と, 船団によりアスファルトマットを蔽せる方法, について
昨日, 討議されたとのこと.
 - ・石井調査役 帰国 歓迎会.
- 3 日 (水) 祝日.
- 4 日 (木)
 - ・光海底ケーブル開発体制に関する打合(9:30~11:30)
技計部, 研究所, 海技, 建, 各部.
 - ・幹部会議(臨時)11:30~12:10.
中間 決算報告.
 - ・国際部長より, ACMC 会合への出席者について協議あり, 石井調査役を考えている旨, 話す.
 - ・OCC, 廻副社長, 斎脇, 今村氏と懇談.
- 5 日 (金)
 - ・当面のスケジュール, 会合予定等について松本常務(笹本常務代行)に説明.
- 6 日 (土)
 - ・東北大 21 会, G. C. つくばね.
- 8 日 (月)
 - ・三菱建設 早川常務ら, 二宮, 直江津の海岸工事の終了のあいさつに来訪.
 - ・笹本常務 帰国に際し, 不在中の主要事項についての報告をまとめる.
 - ・総計部長 来訪し, ケーブル船の計画について意見を交す. 長計に一応のせておく方向で検討したいとのこと, 老朽度(KDD 丸の)の調査の計画ならびに, 中間報告の取りまとめの計画について説明し, 建設計画連絡協議会で了解(新船建造について)を得たいことを述べる.
 - ・夜, NASC, 井上施設課長, 榎戸業務課長, と懇談.
- 9 日 (火)
 - ・Mr. Tuttle, Jr. 夫妻の副社長招待の昼食に参加.
午後, 大山技計部長とともに, TPC-3 計画の engineering 問題について Mr. Tuttle と討議,
14:00~15:30.
 - ・富士通 奥村, 西山氏 来訪.
Gulf ケーブルの受注報告, MST ケーブルの建設記録の一部執筆依頼.
- 10 日 (水)
 - ・日韓ケーブル 第 2 回保守会議 出席のため, ソウルへ向け 出発.
同会議, 11/11~11/17.
- 18 日 (木)
 - ・帰国.
- 19 日 (金)
 - ・松本常務の帰国あいさつ, (笹本常務, 病気療養中).
 - ・郵政省/KDD 間の, 「国際通信施設計画に関する連絡会議」に出席.
 - ・渡辺寧 先生の 7 回忌の研究室 同窓会(京橋会館).
- 20 日 (土)
 - ・出社.

- 22日 (月) ・人間ドック 1日コース, 新宿センタービルクリニック, 9:30~12:30.
・午後, 出社.
・東支 松田保全部長 より 苓北中継所の保守体制についての労組接衝について話しあり.
- 23日 (火) ・祝日(勤労感謝の日).
- 24日 (水) ・KEC 図書 英語版 作成 打合せ.
NSビル, KCS 会議室にて, 14:00~16:00.
・KCS 志村社長の室で, 研究所 新納室長から BTL との最近の意見交換会合の様相について話しをきく.
- 25日 (木) ・苓北中継所の保守体制の見直しについての関係部門間 打合せ(通信部主催).
人事, 労厚, 通信, 海技, 海建, 東支 保全, 苓北, 9:30~12:00.
・日中ケーブル臨時障害対策協議会(第7回)の開催について, 石井副社長の都合をきき,
12月2日(木)午後とする.
・ケーブル保守基地の常務会資料の打合せ: 次長, 山本補佐.
・通研線路会(京橋会館)18:00~20:30
- 26日 (金) ・NTT 横須賀通研施設公開の視察.
午前に訪問し, 午後2時退出, 会社へ戻る.
・CBC 次期幹事について, 通研 高村氏, 富士通 岩井氏と相談.
- 29日 (月) ・ケーブルデポ建設についての常務会資料作成検討: 2課, 畠山, 山本, 松崎君ら.
- 30日 (火) ・NASC 設立5年経過の機に, 設立以来の記録の集積と取りまとめを如何にするかについて,
打合せ.(NASC 阿部氏以下), 13:30~15:00.
・総企会, 長計24号における設備計画の調整について, (計画部 主催), 15:30~17:00.
- 12月**
- 1日 (水) ・「国際海底ケーブル通信」の英語版作成における編集会議メンバーに対する KEC の懇親会,
18:00~, NSビル.
・ATT より来信のハワイ船に対する ATT の取組み方と, これへの対応について国際部長と打
合せ: 経理部を交え, 3部門間で早急に打合せることとする.
- 2日 (木) ・日中ケーブル臨時障害対策協議会(第7回): 15:00~16:30
副社長 以下, 全委員 出席.
障害状況の現状調査, 報告, 埋設関係技術開発状況報告.
今後の進め方等.
- 3日 (金) ・二宮出張: 関係漁協, 相模湾振興事業団 幹部と懇談.
・沖本ケーブルの相模湾内ケーブル構成について, TPC-1 との交差部分を無外装とするよう,
矢口君に指示.
・喜安さんを囲む会: 18:00~20:00 飯田橋会館.
- 4日 (土) 出社
・CBC 忘年パーティ, 理事会.
- 6日 ・ケーブルデポ常務会資料を松本常務に渡し, 以後, 細部について2課山本補佐と検討して

- (月) もらうこととなる。
 ・山本補佐, 山村次長 横浜市港湾局へ建築部用地課長らと, ケーブルデポの説明に行く。
- 7日
 (火) ・日中ケーブル臨障協 議事要旨のとりまとめ。
 東支 保全部水野主任に, 今後の進め方等について SPT と電話連絡をしてもらう。
 ・日韓ケーブル保守会議報告のまとめ。
- 8日
 (水) ・水野君より, SPT から会合に対する SPT の意向が電話で伝えられてきた旨 報告あり。
 ・国際部長に, ATT か CW あての CW 船利用協定の終結予告の文書写しを渡し, 対応協議。
 ・ケーブルデポ常務会資料の検討。
- 9日
 (木) ・ハワイ圏のケーブル船に関する ATT からの連絡への対応について, 国際部, 経理部の関係部間と協議。13:30~14:30
- 10
 (金) ・幹部会議, 10:00~12:00。
 ・浜田漁協訪問の 畠山課長より, 日韓ケーブル露出部の対策についての松田会長との協議状況の報告をきく。
- 11日
 (土) 出社。
- 13日
 (月) ・部内打合せ: 幹部会の模様を伝達。(10:00~10:30)
 ・海底線保守基地 常務会資料について 建築部と打合せ(10:30~12:00)。
 ・未来工学研 成果報告“非電話形サービスの未来形態”(KDD からの委託研究)の紹介をきく。(15:00~17:00)
- 14日
 (火) ・郵政省 松尾室長(技術室)を訪問。(織間部長同行)。10:00~11:00
 日中ケーブルの復旧についての検討状況を報告。(第7回臨障協の資料による)。
 ・山口県漁連 本間会長, 上京中とのことで, 懇談会食(外松)。
- 15日
 (水) ・ケーブルデポ 常務会資料の検討。
- 16日
 (木) ・常務会に 海底ケーブル保守基地建設について, 付議, 了承を得る。
- 17日
 (金) ・資料廃棄の日。ダンボール, 3箱分資料廃棄。
 ・荅北保守体制の見直しについて, 関係部門打合せ(労厚部 主催)。
 ・幹部会議に ケーブルデポ建設についての常務会 資料 報告。
 ・部 忘年会。
- 18日
 (土) ・ゴルフコンペ, うずしお会(江戸崎)。
- 20日
 (月) ・日中ケーブルについての問題を, 部内関係者間で協議,(10:00~10:30)
 ・SPT への電話連絡。 ・労組説明。
 ・荅北中継所保守体制の問題について, 労組と折衝。(13:30~14:00)
 ・ケーブル建設計画連絡協議会(第3回), 14:00~16:30。
 ・シンガポール-中東-ヨーロッパケーブル に関する シンガポール会合, 対処方針。
 ・香港における 東南ア方面ケーブル計画の会合 対処方針。
 ・関係部長 懇親(松本 常務 招宴) NSビル 四川。

- 21日 (火) ・ 郵政省との国際通信施設に関する連絡協議会(第10回), 10:00~12:30.
 ・ 富士通からのヒヤリング.
 ・ 国際協力.
 ・ NASC 取締役会 14:00~.
 ・ NASC 設立以来の資料の保存, NASC の活動状況の記録に関する打合せ.
 NASC 社長 以下, で 討議.
 ・ NASC 懇親会: 南園.
- 22日 (水) ・ 郵政省 電政局 松尾 技術室長から Tel.
 ・ 北京郵電部へ郵政省から働きかけてもよい.
 連絡カードで, 臨障協メンバーへ回報.
- 23日 (木) ・ ケーブルデポ用地の借用申し入れの正式文書を, 横浜市長あて提出のため, 建築部 糸居次長, 杉町課長と共に, 港湾局を訪問.
 市議会開催で, 局長, 港務部長(中新井氏)不在, 港営課長に文書を預ける.
 MO, 時枝横浜支店長, 元支店長前田氏らと懇談.
- 24日 (金) ・ CW 船の利用協定の終結を通知した ATT の措置を廻る ATT/KDD 間のやりとりについて, 連絡カードで報告.
 ・ 幹部会議.
 ・ 郵政省 松尾 技術室長に Tel, (16:10~)
 K: 北京への働きかけについて. KDD は目下 SPT と今後の協議の進め方について電話連絡により話し合っている. SPT には R20~R26 の調査が終わってから協議したいと話しており, 協議の方向が出た段階で, 郵政省へも何かお願いすることがあれば, (SPT の意向もきいて), ご相談したいと考えている.
 M: 了解したが, いつまでも復旧のメドが立たないのはまずい. 郵政省の立場もある. もっと KDD が開発についても積極的であっていいのではないか. 開発費を投じて, それは正当なものを認められよう. (誰も, 不当とは見ないだろう.)
 とに角, 早く SPT と協議をするよう進めてほしい.
 K: KDD が一方的に, SPT に考え方を押しつけるのはあとに禍根を残す恐れがあるので, よく SPT と相談し, 納得づくで進めたい.
- 25日 (土) 休み.
- 27日 (月) ・ 日経新聞朝刊の“日中ケーブル復旧に合意”の誤報で, 広報室に真相を訊ねる.
 郵政省(技術室, 矢島補佐)より再三問い合わせ, 日経記者の早とちりによる誤報であることを説明.
- 28日 (火) ・ MO 福田氏(福田広報室長実兄), 観世氏と来訪.
- 29日 (水) ・ 仕事納め.
 ・ 浜田沖で12月26日の低気圧で遭難した漁船(96トン)が, 転覆 漂流し, 日韓ケーブルの西方 700mに接近との報が浜田中継所より入り, 緊張す.
 年末, 年始の休み中の連絡体制を立てるよう指示.
 浜田中継所, 浜田漁協にも Tel. し, ケーブル保護について万全を期するよう要請.

1983年（昭和58年）

1月

- 4日 (火) ・仕事始め, 10:00～
 ・KDD, 関連会社, 団体等, 賀詞交換会, 32F, シャンボール.
 ・畠山, 佐藤, 山本, 松崎, 二瓶, 水越 君ら, 自宅へ来訪.
 ・柴田清栄 夫妻, 来訪.
- 5日 (水) ・佼成病院, 胃カメラの検査.
 ・海外通信, 放送コンサルティング協力(JTEC)主催の新年パーティに出席.
 (東京ヒルトン, 11:30～13:00).
- 6日 (木) ・富士通 室井顧問より Tel.
 ・海底ケーブルプロジェクトの現況, 動向等について 情報交換.
 ・牧野囑託(ケーブル船)来訪, 囑託の辞任の申し出あり.
- 7日 (金) ・浜田沖の転覆漁船(57. 12. 26 遭難)の引揚げが午前 10:30 から行われ, 12:50 完了. 16 時頃 浜田漁港へ回航される旨, 浜田中継所より報告あり. 日韓ケーブルへの危害は回避された.
 ・NEC 田畑氏 来訪: 中継器筐体を日本碍子と別にヤマハでも造らせたい旨, 申し出あり. 今後の検討に委ねたい旨, 答える.
 ・パキスタン-U. A. E. ケーブル計画のコンサルティングの引き合いが, U. A. E. から KDD に来て, 海外協力部から検討の協力依頼があった旨, 湯口課長から報告.
- 10日 (月) ・技術1課と, 当面の業務の推進について協議. (10:00～12:00)
 ・主要業務を Weight 付けし, step で進めるかを考えること.
 ・中間の節目での result, output を表面化すること.
 ・沖一本, TPC-3, ケーブル 船 について討議.
 ・国際通信技術懇談会 委員との懇親会に 出席, (32F, シャンボール).
- 11日 (火) ・技術2課と当面の業務の推進について協議. (11:00～12:40)
 ・ケーブル船, とくに ハワイ船の問題.
 ・日中, 日韓ケーブル 対策.
 ・畠山課長と, 海底ケーブル保全業務の支社移管について討議.
 ・2課の所掌の大部分を東西両支社に移す.
 ・ケーブル船の管理を1課で扱う.
 ・業務系の課を置く, など.
- 12日 (水) ・KEC 図書 国際海底ケーブル通信 英語版 作成 編集打合せ, 14:00～ .
 NS ビル, KCS 会議室.
 ・佼成病院に 胃カメラ検査の結果をききに行く, 経過 良好, 16:00～.
- 13日 (木) ・「ケーブル船に関する情勢」の資料 とりまとめ について, 部内 打合せ
 次長, 1, 2 課長, 補佐.
 ・大阪商船三井船舶 河野氏, 宇徳運輸 前田氏 来訪.
 横浜ケーブルデポの建設, 管理 等について.
 ・建築部との懇親: ケーブルデポ, 漁業補償等の業務上の協力に関し.
- 14日 (金) ・幹部会. (第99回). 10:00～12:00.
 ・横浜税関 尾山 監視部長に 年始のあいさつ 訪問. (午後)
 ・早川運輸 社長, 服部常務, 中田部長と懇談.

- 17日 (月) ・役員・部長 打合せ. (10:00~11:00)
松本常務(笹本常務代行), 技計部, 海技, 海建, 建築, 各部長.
・沖一本ケーブル, システム設計事案決定の作成 協議: 矢口 1 課補佐.
- 18日 (火) ・部内 打合せ. (9:30~11:00)
・各業務の進捗状況.
- 19日 (水) ・特記事項なし.
- 20日 (木) ・沖本ケーブル システム設計の決定事案について, 湯口, 北村課長と協議
: ケーブルルートに関する NTT との協議状況に関して
- 21日 (金) ・幹部会 10:00~12:00.
・OCC 斎脇氏 来訪: 13:40~14:30.
・光海底ケーブルの製造設備の計画状況 など.
- 22日 (土) 出社.
技術部 2 課, レク旅行に参加, (山梨, ^{いさわ}石和温泉).
- 24日 (月) ・TPC-2 ハワイーグワム間, R25/R26 間(ハワイよりグワムへ 200nm)で障害を 1 月 22 日に
生じたとの報, とくに action の要なし.
・松本常務より: 当社訪問中の SPT 局長が, 日中ケーブルの次回意見交換会合を早く開いて
ほしい旨要望しているのので, その方向で対応したいとのこと, 建設部織間部長とともに,
会合への対応, 社内説明資料を作成することとする.
- 25日 (火) ・元海上保安庁 井馬栄氏. (海洋法読本 著者) 来訪.
・2 月 1 日~4 日の業務考査に対する 資料について部内打合せ. (13:30~15:00)
・58 年度 設備計画の 労組協議, 17:45~18:10.
・ケーブル船の情勢に関する, 社内資料の検討.
- 26日 (水) ・郵政省 電政局との 国際通信施設計画連絡会議(第 9 回)に出席.
(郵政省会議室, 10:00~12:00)
・大阪商船三井船舶と KDD(海底線, 建設部,) KCS 間の懇親. (三井商船ビル, 18:00~20:00)
- 27日 (木) ・KDD 丸船上で行われた, ケーブルカップリング改良実験を視察, (午後, 横浜).
- 28日 (金) ・幹部会.
・ハワイ船に関する ATT とのハワイ会合への参加を, 経済部, 国際部に対し, 協議.
・KDD 訪問中の SPT 何永忠局長一行に対する海外協力部主催の懇親パーティに出席.
(18:00~, 32F, 特別食堂).
- 31日 (月) ・ケーブル船の情勢に関する資料について, 湯口, 山本(昭)両君と協議.
- 2 月**
- 1日 (火) ・海底線・技術部に対する業務考査, 開始. (4 日まで).
午前, 全体会合, (業務概要の説明, 質疑).
・午後, 部・次長との懇談(問題点の質疑).

- ・人事異動の内命：海技部審議役へ4日付。
 - ・SPT 局長からの答礼宴。(中国飯店, 六本木, 18:30～)
中国大使館, KDD 会長, 社長, 以下。
松本常務より, 局長に, 日中ケーブル復旧のための会合開催を2月下旬から3月上旬にかけて行うことに同意の旨 表明。
- 2日 (水)
- ・光海底ケーブル方式の開発計画, 体制等に関する打合せ。(10:00～11:20).
松本常務, 技計, 海技, 海建, 研究所。
 - ・ハワイ船に関する ATT とのハワイ会合への派遣者 決定, 海技, 国際, 計理より4名。
- 4日 (金)
- ・人事異動 発令。
海技部, 審議役へ。
 - ・業務考査 終了し, 考査室との懇談。(感想の交換)。15:00～16:00
- 7日 (月)
- 役員・部長 打合せ。10:00～11:00
- 8日 (火)
- ・席の移動。
- 9日 (水)
- ・KEC 英語版図書 打合せ, 14:00～ NS ビル。KCS 会議室
- 10日 (木)
- ・大手町ビル, KTS(国際通信施設)鶴岡社長に移動のあいさつ。
大手施, 小関局長訪問, 雑談。
- 11日(金)祝日～ 12日(土) 海技部第1課レク旅行に参加。(伊豆, 下賀茂温泉)
- 14日 (月)
- ・NASC 古橋社長に 光海底ケーブルの資料 提出。
 - ・ケーブル船に関する ATT とのハワイ会合の開催を延期したいとの TLX 受領。
 - ・日中ケーブル復旧に関する意見交換会合の対処方針について, 畠山課長と協議。
- 15日 (火)
- ・KCS 志村社長の招待で, 大山部長と共に懇談, (NS ビル 30F)。
- 16日 (水)
- ・新技術開発委：光海底ケーブルの開発について。
- 17日 (木)
- ・雪。
 - ・ANZCAN E 区間の布設工事用ケーブル機材積込みのため, 横浜に寄港中の CW 船マーキュリ号を訪問, 視察。NEC 鈴木欽也君案内あと, サロンで, Harrison 船長ほか officers と懇談。
- 18日 (金)
- ・海底ケーブル建設計画連絡協議会 14:30～17:30。
 - ・郵政省 異動で, 技術室長交代し, 松尾氏と後任の細田氏, 挨拶にくる。
 - ・CBC 例会に出席, 新宿会館。
- 19日 (土)
- ・出社。
 - ・笹本常務死去 11:57 分, 心筋梗塞のため。
- 20日 (日)
- ・笹本常務通夜：四谷 霊廟にて, 18:00～19:00。

- 21日 (月) ・ 笹本常務 葬儀：四谷霊廟にて 14:00～15:00.
 葬儀後、堀、内葬祭場へお伴し、火葬に参列。
 御遺骨を会社近くのマンションに安置し、お浄め。
- 22日 (火) ・ ATT, Mr. Rickman より Tel.
 ハワイにおけるケーブル船の会合は、ATT 出席者 (Messrs. Poythress, Rickman, Roe)
 が多忙で3月は難しいので4月にしてほしいとのこと。
 3月を希望するが、4月も止むを得ない、cost analysis の data を事前に送付してほしい旨 要望。
 ・ 日中ケーブル意見交換会合の資料等について、畠山課長、佐藤調査役と協議。
- 23日 (水) ・ 郵政省へ、日中ケーブル意見交換 会合の開催について説明に行く。(10:00～11:15)
 細田 技術室長へ説明、(織間部長 同行)。
 ・ NEC 田畑氏 来訪：STC へ 光海底中継器レーザダイオードを売る話し。
 ・ 大山 海技部長 歓迎会：北京大飯店。
- 24日 (木) ・ NASC 取締役会(33回) 11:00～11:15。
 ・ SPT との会合出席のため、上海へ出張。
 Lv. 成田, 15:50, 織間, 畠山, 水野君ら同行。
 CA 928
 Ar. 上海, 錦江飯店泊。
- 25日 (金) ・ 会議。
- 26日 (土) ”
- 27日 (日) ・ 上海郊外, ケーブルデポ, 衛星通信所 視察。
- 28日 (月) ・ 会議。
- 3月**
- 1日 (火) ・ 北京へ、北京郵電部 訪問。
- 2日 (水) ・ 観光, 万里の長城, 明の十三陵。
- 3日 (木) ・ 帰国。
- 4日 (金) ・ 石井 副社長に帰国あいさつ。
- 7日 (月) ・ 故 笹本常務 社葬, 青山葬儀所。
 13:00～14:00～葬儀, 14:00～15:00 告別式

- 8日 (火) ・ SPT との意見交換会合報告 とりまとめ。
・ 笹本常務葬儀関係者 慰労, (庶務部, 秘書室)。
- 9日 (水) ・ KEC 英語図書 打合せ。(国際海底ケーブル通信の英語版)。
KCS 会議室(NS ビル)にて, 14:00~16:00。
あと, KCS 志村社長, 小林囑託と日中ケーブル復旧対策等につき雑談。
- 10日 (木) ・ 臨障協 第8回会合 14:00~ 15:40
SPT との意見交換会の概要報告。
- 11日 (金) ・ 織間部長, 畠山 課長と日中ケーブルの回収等の進め方を協議。
郵政 技術室へ来週, 報告のアレンジ。
- 12日 (土) ・ 出社
- 14日 (月) ・ 役員, 部長 打合せ。(中込取締役, デ通, 海協, 海技, 海建, 研究所。)
- 15日 (火) ・ 郵政 電政局 技術室(細田室長, 矢島補佐)に, KDD/SPT 間の日中ケーブル復旧に関する
意見交換会合(第4回)の概要を報告。(10:00~11:20)。
- 16日 (水) ・ 休暇。(湯口, 石井君と御殿場 G.C)。
- 17日 (木) ・ 日中ケーブルの回収 実施案の協議:(畠山課長)。
- 18日 (金) ・ 特記事項なし。
・ 夜, KDD Bridge Club, 大会。
- 19日 (土) 休 : 午後, 新宿会館にて CBC. カルバートソン杯。
- 21日 (月) ・ 祝日。
- 22日 (火) ・ SPT へ, ケーブル回収計画案の送付の事案処理。
・ 海技2課, 山本補佐より。
3月18日來訪の SRI International Mr. Schreibach との会議の様態をきく, 海底作業無人
ビークル(主に, 海底ケーブル関連の調査, 修理, 埋設等を扱う)の needs, requirement
の調査により, Marketing Research を各方面(日本では KDD, OCC, 富士通, 住友電工 等)
に対し行っているとのこと。
・ 1月26日に, この件について, MO の福田専務に話しをしたが, とくに紹介の要なしと思わ
れるので, 機を見て状況を話すこととする。
- 23日 (水) ・ 光海底ケーブル開発の推進に伴う, 海底線・技術部, 建設部 両部の再編成と所掌の分担に
ついて 打合せ, 13:30~15:30。
海底線両部, 技計部, 研究所, 東支保全部。

- 24 日 (木) ・特記事項なし.
- 25 日 (金) 同上
SPT へ堀越さんから Tel. してもらい, ケーブル回収, 特別会議等の連絡をはかる.
SPT 袁驊氏, 3月26日より, 5月始めまで, 米国出張とのこと.
- 26 日 (土) KCS との懇親ゴルフ, 愛鷹 600, 大山, 山村, 阿部氏らと.
- 28 日 (月) ・ケーブル船に関するハワイ会合の準備, :
資料の review.
- 29 日 (火) ・Agenda の検討.
討議の進め方等について考える.
・SPT より電話連絡.
ケーブル回収, 特別会議 開催については, 北京郵電部へ上申しているのので, その回答待ち
とのこと. 4月15日に KDD へ SPT から Tel. 連絡するとのこと.
・織間部長と埋設機開発の推進手順等について協議.
- 30 日 (水) ・KCS 阿部部長 来訪.
NS ビルにおける KCS の専有面積の拡張計画に, 将来のケーブル船建造に関する作業がどの
程度見込まれるか, 現在新船建造計画はどういう状況か, をききたい, とのこと. 目下
ハワイでの ATT との会合を控えており, また郵政の意向もあり, それらを見極めたうえで
ないと明確なことは云えないと回答.
・58年度事業計画の認可の際, 郵政省電政局長から, 社長に, ケーブル船の建造計画の推進
の要望があったとのこと, この件は, 次官にあいさつした際にも話題が出たとのこと.
・GNTC 招宴. Mr. & Mrs. Christensen の来日に伴い, ホテルオークラにて, この席でも, 社
長よりケーブル船の話題がでる.
- 31 日 (木) ・海技2課 山本補佐と, ケーブル船の問題について 協議.
ハワイ会合 出席者間 打合せを設定するよう指示.

昭和 58 年度

4 月

- 1 日 (金) ・会社創業記念日。(30周年記念式典：帝国ホテルにて)
- 2 日 (土) ・出社
- 4 日 (月) ・ケーブル船に関する ATT とのハワイ会合の打合せ, 14:00~16:00.
- 5 日 (火) ・故 笹本常務, 忌明け法要, (49日)に参列.
四谷 長善寺(笹寺)にて, 11:00~11:30.
- 6 日 (水) ・ケーブル船に関する今後の検討の進め方について, 海技部, 次 課長と協議, (山村, 湯口, 山本(昭)), 状況と動向のまとめを行い, 役員連絡会等へ報告することを考えるよう指示.
- 7 日 (木) ・KEC 図書, “国際海底ケーブル通信” の英語版 作成打合せ, 14:00~16:00.
- 8 日 (金) ・ケーブル船に関するハワイ会合の出席者間打合せ.
・研究所, 新旧の有線システム研究室(岩本, 新納君)と昼食 懇談.
- 4 月 12 日(火)~17 日(日)
・ケーブル船に関する ATT との会合 出席のため, ハワイ出張.
- 12 日 ・成田発, ホノルル着.
- 13 日~15 日
会議: Hilton Hawaiian Village にて
- 16 日 ホノルル発 : TPC-3/HWA4 ケーブルに関する会合に出席後, 帰途に着かれた.
- 17 日 成田着, 増田社長と同じフライトにて帰国.
- 18 日 (月) ・役員, 部長 打合せ, 10:15~.
・日中ケーブルの羅障区間の回収について, 役員連絡会にて説明する件について, 中込取締役, 大山海技部長と共に, 石井副社長の了解をとる.
・NASC 榎戸課長の KDD 退職, NASC への転任の記念写真 撮影.
・前歯 欠け, 星歯科にて治療.
- 19 日 (火) ・日中ケーブル羅障区間の機材回収について, SPT との間で協議中の問題を役員連絡会で討議.
基本的に早期回収の必要が認められる.
・国際通信施設計画 連絡会議 (第 11 回)出席(MPT/KDD 間), 14:00~16:00.
- 20 日 (水) ・ケーブル船に関するハワイ会合の速報 作成について, 関係者と打合せ.
- 21 日 (木) ・日中ケーブル羅障区間の回収の実施について: 常務会の審議(5月12日予定)のための資料について, 畠山課長と打合せ.

- 22日 △特記事項なし
(金)
- 23日 ・伝送同門会 G.C. (五日市)
(土) 帰路, KCS 志村社長に同行し, ケーブル船の話し 等.
- 25日 ・横須賀通研にて, 光伝送シンポジウム(第1日)に出席. 10:00~17:10.
(月) 講演後の懇親会に出席.
- 26日 ・ケーブル船に関するハワイ会合の報告の検討.
(火) ・夜, IMP リーグ戦(六本木).
- 27日 ・星歯科にて検診, (X-Lay).
(水) ・KDD 東北大 同窓会, (18:30~, 新宿).
- 28日 ・ケーブル建設計画 連絡協議会(第6回)
(木) ハワイ船に関する ATT とのハワイ会合の様様について報告.
・郵政 細田 技術室長より Tel.
光ケーブル, TPC-3, 等についての紹介の希望.
二宮等, 施設案内についても協議.
- 29日 ・祭日. (天皇誕生日).
(金)
- 30日 ・出社.
(土) SPT への PIX(回収に関する)に sign, 発送.
- 5月**
- 2日 ・役員, 部長 打合せ, (10:00~12:00).
(月) ・KDD 丸吉田船長 来訪: 日中ケーブル回収について 打合せ.
・ケーブル回収に関する 常務会資料作成 打合せ
- 3日(火)~5日(木)
休み, 祝日と休暇.
- 6日 ・中込取締役と意見交換, (日中ケーブル回収常務会, 社長への復旧対策状況の説明, 郵政 細
(金) 田 技術室長の二宮中継所 案内 等).
- 7日 ・研究所 ゴルフコンペ.
(土)
- 9日 ・KEC 図書“国際海底ケーブル通信”英語版 編集 打合せ(14:00~)
(月) NS ビル, KCS 会議室.
・郵政省 技術室に, 細田室長の二宮海底線中継所 視察案内の連絡.
・北村君, 北京駐在準備事務局 所長として赴任の歓送会(海技・海建有志).
- 10日 ・大山部長とともに, NTT 厚木通研の施設公開案内に応じ, 視察. (午前中).
(火) ・午後, 帰社.
社長に, 日中ケーブルの復旧対策の検討状況について, 臨障協 資料, 「第4回意見交換会
合報告」に基づき, 説明.

- 11日 (水) ・ 常務会付議の日中ケーブル回収実施についての資料 整備.
- 12日 (木) ・ 日中ケーブル羅障区間の回収実施について, 常務会付議, 了承を得る.
・ 郵政省 細田 技術室長の二宮中継所視察案内スケジュールについて 同室長に電話連絡.
・ 高松取締役より, NEC が策したフィリピンでの光海底ケーブル布設実験に KDD を利用する件につき, 日本電気システム建設の曾山会長が話しをしたいとのことで, 問い合わせ. 技計部 (猪股役, 織間部長) に事情をきき, 既に KDD はその件については進める意向のないことを NEC に回答済みである旨を, 連絡.
- 13日 (金) ・ 幹部会議に, 日中ケーブル回収の件につき報告.
- 14日 (土) 出社.
- 16日 (月) ・ 役員・部長 打合せ, 10:00~
- 17日 (火) ・ 郵政省 電政局 技術室よりの, 海底ケーブル関連質問の回答を検討.
- 18日 (水) ・ 郵政省 電政局 技術室 細田室長, 久保田技官を二宮海底線中継所に案内.
9:00 郵政省, 10:00 二宮着, 中継所及び海底ケーブル実験室を案内.
- 19日 (木) 休み, (竹中君のジェネーブ事務所長 就任の送別, ゴルフ) ごてんば.
- 20日 (金) ・ 日中ケーブル回収のための KDD 丸乗船前の健診. : 心電図, 肝機能検査 OK, 血圧やや高, 再 check.
・ NASC 取締役会 10:00~
・ 星齒科, (義齒補修).
- 21日 (土) 休み.
東北大 21 会 G.C. つくばね.
- 23日 (月) ・ 役員・部長 打合せ.
- 24日 (火) ・ 日中ケーブル回収のため KDD 丸に乗船する際の健康診断.
・ SPT 代表出迎えに成田空港へ, 11:50 分着.
・ ATT/Teleglobe とのトラフィック, network 計算プログラム打合せメンバーとの懇親, カクテルパーティ, 32F.
- 25日 (水) ・ 日中ケーブル回収専門家会議. (27 日まで).
・ TPC-1 障害発生. (二玄沖 6.3km, 11:40 分)
・ SPT 代表の歓迎宴.
- 26日 (木) ・ 会議.
・ 決算取締役会.

- 27日 (金) ・日中専門家会議。
・議事録確認。
- 28日 (土) ・TPC-1 障害修理の準備中の KDD 丸に, SPT 代表を案内。
- 30日 (月) ・役員・部長 打合せ。
・日中ケーブル回収工事に立会うため, KDD 丸に乗船する件について, NASC 古橋社長に了承を得る。
・TPC-1 障害修理終了。
- 31日 (火) ・SPT 張徳忠, 李達章, 汪義舟の3名と, 長崎へ。

6月

- 1日 (水) ・SPT 代表3名を長崎市内および雲仙観光に案内。
- 2日 (木) ・SPT 張, 李, 汪氏, 上海へ。長崎空港で見送り, 14:50, CA。
王渭漁, 徐勇, 高琨3名 東京より 長崎着。
- 3日 (金) ・KDD 丸長崎入港。
・KCS, MO, SPT 代表らと, 会食。(KCS 社長招宴, 東急ホテルにて)
- 4日 (土) ・KDD 丸 長崎, 出航。乗船し, 日中ケーブル回収工事に立会う。(26日まで)

*4/6-4/26, 日中ケーブル回収工事に従事。

- 25日 (土) ・第1次工事終了し, 長崎へ補水等のため帰港。
- 26日 (日) ・長崎 入港, KDD 丸下船。
・理髪。
・KCS, MO, SPT の関係者に対する慰労宴。(江山楼にて)。
- 27日 (月) ・SPT ビザ延伸手続き。
- 28日 (火) ・SPT3名を野母崎に案内後, KDD 丸に乗船させる。
・KDD 丸 出港 見送り, 16:00～
- 29日 (水) ・長崎より 東京へ。
- 30日 (木) ・NASC 株主総会 14:00～
NASC 社長招宴, (北京大飯店)。

7月

- 2日(土)～3日(日)
・CBC. Summer Party, 箱根, 富士通 山荘にて。

- 4日 (月) ・KDD, 関連会社, 法人 役員の懇親会(新宿会館).
- 8日 (金) ・日中ケーブル回収工事の完了見込みが立ち, 急遽, 長崎へ, ワシントン ホテル泊.
- 9日 (土) ・KDD 丸 長崎入港(8:00) 出迎え, 小ヶ倉ふ頭にて.
・KCS, MO, SPT の工事関係者の慰労, (三十三間堂).
- 10日 (日) ・長崎より苓北へ, 茂木より 15:30 発フェリーで富岡港へ.
井上次長の出迎えで, 下田温泉, 湯本ホテルへ.
- 11日 (月) ・苓北町役場, 漁協 訪問.
・苓北中継所.
・苓北町長, 漁協組合長と懇談.
- 12日 (火) ・苓北より長崎へ.
- 14日 (木) ・SPT 王, 徐, 高3氏の帰国を長崎空港で見送り.
14:25, ANA で帰京.
- 19日 (火) ・ケーブル建設計画連絡協議会 13:30~, 26F 特A.
- 20日 (水) ・日中ケーブル回収工事 結果 打合せ, 10:00~.
・KDD 丸にて, 横浜 花火大会 19:00~21:00.
- 22日 (金) ・海底線 ゴルフ・コンペ(亀田杯) ごてんば.
- 25日 (月) ・日中ケーブル対策 打合せ, 13:00~.
- 26日 (火) ・佼成病院, 胃の X-Ray 検査, 9:10~.
・KEC 英文図書打合せ, 14:00~ NS ビル.
- 27日 (水) ・日中ケーブル対策打合せ, 9:30~.
- 28日 (木) ・郵政省 電政局 細田 技術室長, 補佐, 係長計3名を KDD 丸に案内.
9:30 郵政省 出発.
- 29日 (金) ・KCS 社長, 阿部部長, 吉田船長と Golf, 平塚富士見.
・JCBL IMP リーグ戦, 6:45, 四谷.
- 30日 (土) ・入社.

8月

- 1日 (月) ・佼成病院, 胃 カメラ 検査, 9:00～.
- 3日 (水) ・海底ケーブル建設計画連絡協議会 14:00～ .
- 4日 (木) ・佼成病院, 結果確認, 14:30～ .
・柴田君歓送会(あしび)
- 5日 (金) ・KCS 志村社長に同行し, 車で栃木県二宮へ, 午後 5:30, KDD ビル発.
- 6日 (土) ・酒匂会 G.C.
にのみやC.C. にて.
- 8日 (月) ・沖一本ケーブル ルート細部調査 結果の報告と打合せ, 海技建 両部, 10:00～ .
・KEC 図書 英語版 第2編の最終 Check, 志村, 末永 両氏と, 14:00～19:00.
- 9日 (火) ・ATT とのケーブル船に関する会合の準備打合せ, 13:30～, 各部関係者と.
- 10日 (水) ・KCS 江副顧問 らと, 埋設深度増大のための KS-1 形埋設機の改良開発について打合せ, :
10:00～.
・海底線関係者 懇親会:新宿会館.
- 11日 (木) ・ATT とのケーブル船 打合せ会合, 9:30～. (~12日)
Messrs. Poythress, Rickman, Dolan.
- 12日 (金) ・昼食(あしび)後, ATT 出席者, 帰途につく.
- 16日 (火) ・KCS 社長招待による, 海技建 両部長, KCS 専務, 運航部長との懇談, 夕食.
(青山, Daini[大貳]).
- 17日 (水) ・海技部歓送迎会(栄ずし).
- 18日(土)～20日(土)
・夏休み, 京都旅行.
- 22日 (月) ・KEC 図書 英語版, 第2編 図面 check 打合せ 14:00～ .
- 23日 (火) ・ケーブル建設 計画 連絡協議会 15:00～18:00.
- 24日 (水) ・光ケーブル技術開発状況 報告会, 13:30～17:00, 新納グループ.
・木本氏 死去の通夜に参列.
- 25日(木)～27日(土)

- ・特休.
軽井沢, 岩井杯.

9月

- 1日 (木) ・星子幸男氏(元通研, 現 東北大教授)死去, 告別式, 小金井 自宅にて, 13:00～ .
・北京 事務所 開設.
- 6日 (火) ・Jet Air サービス, マニラ出張(9/26～10/1)旅程 打合せ.
・矢口君(バンコク事務所長)歓送会, (北京大飯店).
- 7日 (水) ・GNTC, 駐日代表交替に伴い reception, 18:30, HTL オークラ.
- 8日 (木) ・TPC-1 障害, : グワムより約 40nm R73-R74 間.
台湾 ITA へ Tel, Mr. Y. Y. Yang, シンガポール出張中にて不在.
Mr. C. W. Chu (Eng, Dept.) へ, TAI-GU ケーブルの位置情報を知らせて欲しい旨, 依頼.
直ちに, TLX を受ける.
- 9日 (金) ・KDD 丸, TPC-1 修理のため, 横浜 出航, 12:00.
- 12日 (月) ・海技術部, 建設部, 両部 打合せ, 10:00～ .
・KEC にて, 末永氏と, KEC 英語版図書, PART IV, II の amendment について打合せ.
- 13日 (火) ・ケーブル建設計画連絡協議会(第10回), 10:00～12:00.
・ソウル事ム所 木下所長に Tel.
ICPC に対する KTA の加盟申込みがなされているかの問い合わせ. すでになされており, 今次
会合に observer として出席要請が ICPC 事ム局からあったとのこと.
- 14日 (水) ・新技術開発委員会 14:00～
- 15日 (木) 祝日(敬老の日)
- 16日 (金) ・郵政省との国際通信施設計画連絡会議:10:00～ 郵政省.
・NASC 資料打合せ, 32F, 14:00～17:00.
・NASC 阿部取締役ほかと 懇談.
- 17日 (土) ・出社.
- 19日 (月) ・臨障協 資料(日中ケーブル回収工事報告, 復旧対策案 等)打合せ.
海技・建 両部 関係者, 10:00～12:00.
・TPC-1/HAW-4, 計画責任者 会合 開始, 22日まで.
- 20日 (火) ・来日中の ETPI, Messrs. Bane, Handley 両氏と Lunch 会食(あしび).
大山, 小林(好), 松本(眞), 各氏 同席.
・KEC 図書 打合せ 予定 延期.
・成城高 合同クラス会, 18:30～ 市ヶ谷会館.

- 21 日 ・理髪.
(水) ・臨時障害対策協議会(第10回), 14:30~17:00.
- 22 日 ・全国まき網漁業協会 宮本専務理事, 日本遠洋旋網漁協組合 尾崎常務理事に, 小林 海建
(木) 部長を紹介, 訪問. 10:00~
・ICPC 会合 出席の 準備打合せ(松本, 山本, 施設課長, 補佐と).
・JCBL, IMP リーグ, 四谷ブリッジクラブにて.
- 24 日 ・出社.
(土)
- 25 日 ・ICPC 総会 出席のため, マニラへ, 成田 10:00 発 JL741, マニラ着 13:05.
(日)
- 26 日 ・地域会合(Pacific Far East), 9:30~12:10.
(月) ・午後市内 Tour.
- 27 日(火)~29 日(木)
・1983 年度総会.
- 30 日 ・Excursion, Pagsangan River.
(金)
- 10 月**
- 1 日 ・帰国, Lv. マニラ 11:00 PA 012.
(土) Ar. 成田 15:55.
- 4 日 ・日中ケーブル専門家会合 準備 打合せ.
(火)
- 6 日 ・日中ケーブル復旧専門家委員会への対処方針, 常務会.
(木)
- 11 日 ・海 技術・建設 両部 打合せ. 10:00~
(火) ・牧野 囑託と懇談(大山, 石川, 小林), 囑託を辞退された.
- 12 日 ・日中ケーブル会合準備打合せ.
(水) ・JCBL, IMP リーグ 18:45~, 四谷.
- 15 日 OCC, KCS と囲碁大会.
(土)
- 18 日 ・日中ケーブル復旧 専門家会合へ出席のため 成田発, 9:00, JL795.
(火) 小林(好), 山本, 佐藤, 堀越, 同行.
上海着, 12:40.
興国賓館 泊.
- 19 日(水)~ 22 日(土)
・会議, 北京より北村事△所長参加.
- 23 日(日)~ 24 日(月)

杭州, 見物.

25日 (火) ・午前, 呉徑にて, 郵電1号 視察.
・帰国, 上海 発 13:50, JL796.

27日 (木) ・古池 相談役 社葬, 青山.

29日 (土) ・CBC 木村杯, 新宿会館.

30日 (日) ・晴海, Motor Show.

31日 (月) ・海 技術・建設 両部 打合せ. 10:00～

11月

2日 (水) ・海底線 G.C. (亀田杯) 寄居 CC. にて.

3日 (木) 祝日. (文化の日)

4日 (金) ・ケーブル船 打合せ. (関係部長間), 14:00～

5日(土)～6日(日)
・NASC 社内レク旅行. (日光)

7日 (月) ・CW Mr. Pitt 来訪, 意見交換, 大山, 石川, 小林.
・亀田杯, 懇親パーティ, (ラインゴールド).
吉田船長, 畠山君と, 「北山」で懇談.

10日 (木) ・旧 海技部2課 所属の 畠山, 山本, 松崎君と 懇談. (三崙)

14日 (月) ・海技・建 両部 打合せ.

16日 (水) ・海底ケーブル臨障協. (第10回).

17日 (木) ・常務会, 日中ケーブル復旧専門家会合 報告.
・NASC, 社暦の記録 資料 作成 打合せ, 13:30～ .

18日 (金) ・東北大 同窓 有志の会合(晴菊).

21日 (月) ・ケーブル連絡協議会.

24日 (木) ・小野田元君 結婚式, 17:30~, ホテル・ニューオータニ.

28日 (月) ・海技・建 両部 打合せ.

30日 (水) ・星沢氏の招宴, 石川, 内山君と.

12月

1日 (木) ・OLUHO 第13回 調整委員会合 出席者 打合せ.

2日 (金) ・伝送同門会, 忘年会. (京橋会館).

3日 (土) ・森山, 加藤, 松崎君と, 津久井湖 CC にてゴルフ.

4日 (日) ・第13回 OLUHO 調整委員会 会合に出席のため,
ホンコンへ出張. 成田発 18:00 NW017.

6日~7日
・TSC, 13th 会合.

8日 (木) ・調整委員会.

10日 (土) ・ホンコン 発, 11:50 JL002.

14日 (水) ・志村 KCS 社長と, ATT Mr. Tuttle, Jr. BTL, Dr. Syres との懇親 dinner (大山氏 arrange)
に同席.

15日 (木) ・NASC, 社歴 資料作成 打合せ.

17日 (土) ・伝送同門会 G.C. 五日市 C.C.

19日 (月) ・海・技・建 両部 打合せ.

20日 (火) ・NASC 取締役会 14:00~ .
・沖縄ケーブル 進捗状況 報告 打合せ.
・NASC 忘年会. (野村ビル, 銀茶寮).

22日 (木) ・F への話し, 松本氏より.

- 23 日 ・ 田畑, 鈴木(欽)氏ら, NEC 海洋エンジニアリング社の発足のあいさつに来訪.
(金) ・ F, 峰 氏 訪問.
- 26 日 ・ FIE, 室井氏 訪問.
(月) ・ 海技部 打合せ.
・ 日通建 高呂氏 来訪.
・ 海技部 忘年会.
- 27 日 ・ 松本市と, F への話しについて協議.
(火) ・ ケーブル船 打合せ.
- 28 日 ・ 日中ケーブル 復旧 対策打合せ, 検討状況の中間報告.
(水)

1984年（昭和59年）

1月

- 9日
(月)
- ・海底線 技術部, 建設部, 両部 打合せ.
 - ・松本洋氏より.
Fが顧問として迎えたいとの意向を示した.
条件等についてはF側 渡辺常務が担当するので, 当社側は, 人事担当の赤井取締りに引継ぐとのこと, 了承す.
- 11日
(水)
- ・郵政省/KDD間, 国際通信施設計画連絡会議(14回).
10:00~12:00, 郵政省, 臨障協 14:00~16:00.
 - ・夜, 住友ビル, 朝日 culture center.
- 12日
(木)
- ・OCC 新山下工場, ケーブル coupling, 光海底ケーブルの製造設備等を見る.
夜, 多田診療所にて, 聴力検査.
- 10日
(火)
- ・ケーブル船 打合せ.
 - ・NEC 田畑氏, NTT ECL 吹抜氏を招き, 新納君と共に 懇談.
- 18日
(水)
- ・住友ビル.
 - ・八千代江商 坂和氏 来訪. : ごてんば C.C. のメンバー手続き.
- 19日
(木)
- ・FIE 室井氏より TEL. : その後の状況について問い合わせ, 原則的に進んでいる旨を伝える.
 - ・大雪降る.
- 21日
(土)
- ・CBC, 平山杯, トーナメント, 1:30より 渋谷 NEC 保健会館にて.
- 22日
(日)
- ・除雪. 窓際に頭頂部をぶつけ, 裂傷.
小原病院に行き, 縫合.
- 23日
(月)
- ・海技・建 両部 打合せ.
 - ・午後, 小原病院.
- 27日
(金)
- ・横浜山下ふ頭, KDD 丸訪問, 光ケーブル中継器の joint 状況を見る.
 - ・夜, 石川君の好意で, 読売日響の演奏会(モーツァルトの曲)を聴く, (五反田, 簡保ホール).
- 28日
(土)
- ・法事, 母 十三回忌, 和子 二十三回忌, 兄 五十回忌, 11:00~ .
法要後, 京王プラザホテル, メダリオンにて, 会食.
 - ・朝, 小原病院で, 抜糸.
- 30日
(月)
- ・昼, 石川君と会食. (京王プラザホテル, プルニエ)
 - ・夜, 鈴木(寅)氏と会食, 退職関係の懇談.

2月

- 1日
(水)
- ・住友ビル, 朝日 culture center. T.J.C.
- 2日
(木)
- ・KDD 保健センタの精密検査を受ける, (血液, 心電図). 9:00~
 - ・人事部 村松次長から, 退職関係の情勢を聴取.

- 3日 (金) ・TPC-3 光ケーブル, ケーブル船等の技術打合せ, 海技部, 海建部 関係者, 14:00~16:00.
・夜, KDDブリッジクラブの総会.
- 6日 (月) ・郵政省とのケーブル施設計画連絡会議. 14:00~15:30
・夜, MO(大阪商船三井船舶KK)との懇親会. 虎ノ門, 三井商船ビル).
- 7日 (火) ・FIE 室井氏来訪. : TPC-3 計画に関し, 状況を説明.
- 8日 (水) ・所得税 確定申告に関する 経理部の説明会に出席. 13:30~15:00
・夜, 住友ビル, T. J. C.
- 9日 (木) ・“国際通信に関する諸問題” 誌に投稿を予定し, 「海底ケーブルの保護と ICPC の役割」の執筆の準備を開始.
- 13日 (月) ・海技・建両部 打合せ.
- 15日 (水) ・小室 受信所 訪問. 光海底ケーブルの水圧実験の状況, 国際電気通信学園, 受信所の船舶電話受信設備等を見る.
上野 9:37, 上尾 10:16 着, 帰り上尾 15:10 発.
・夜, 住友ビル, T. J. C.
- 16日 (木) ・NASC 取締役会 14:00~14:30.
・NASC 関係資料の取りまとめ 打合せ, 14:30~17:00.
阿部 総務部長 ほか, 各課長.
・夜, 上記メンバーで懇談(三崙).
- 17日 (金) 空欄
- (以上、終了)